

記入例

宣誓供述書（抄訳文）

- ◎ 英文の AFFIDAVIT を対訳してください。
- ◎ 英文に記載のない項目は、訳す必要がありません。
- ◎ 記入ミスした場合は、適宜修正してください。

バージニア 州
フェアファックス 郡 ~~市~~

1. 当事者氏名：（氏） ラスト

（名） ハナコ

2. 生年月日： 1978 年 7 月 6 日

3. 出生国： 日本 国

4. 現住所： アメリカ合衆国 バージニア 州 ~~特別区~~ フォールスチャーチ 郡・市

000 コート 45 番地 2A号

5. 戸籍上の氏名：（氏） 外務 （名） 花子

6. 帰化年月日： 2009 年 3 月 1 日

7. 帰化宣誓場所： アメリカ合衆国 コロンビア 州 ~~特別区~~ ワシントン 郡・市

「Washington, D.C.」は、「コロンビア特別区ワシントン市」と和訳します。

米国連邦地方裁判所

~~郡・市巡回裁判所~~

コロンビア特別区ワシントン市 ~~米国土安全保障省移民局~~

8. 帰化証明書番号： 20000000

裁判所名に市の名前が入っていない場合は訂正して下さい。

訂正箇所は、二重線で訂正し、その上に印又は拇印（親指）を押して下さい。

（宣誓供述人署名）

この訳文（上記1.～8.）を記入した人が、自身の氏名を日本語で記入してください。サインや印鑑は必要ありません。翻訳者が明らかであれば、特にプロの翻訳業者に依頼する必要はありません。

翻訳者 ラスト、ハナコ